

## 環境と保健に関する閣僚級地域フォーラムについて

### 1. 目的:

- 地域のキャパシティを高めることにより、地域における環境保健に関する問題により効果的に対処すること
- 環境担当大臣と保健担当大臣の協力を強化し、地域内での環境・保健に関する戦略や規制の実施を促進すること

### 2. 事務局

国連環境計画アジア太平洋事務所(UNEP-ROAP)及び

世界保健機構西太平洋地域事務所(WHO-WPRO)

(アジア開発銀行等の国際機関が協力)

### 3. 構造

- 2004年に高級事務レベル会合として発足。閣僚級のフォーラムを3年に1回開催。前回(第1回)は2007年に開催。
- 現在、①大気環境、②水供給・処理・衛生、③廃棄物管理・有害廃棄物、④有害化学物質、⑤温暖化・オゾン層破壊・エコシステム、⑥危機・災害対応計画の6つの個別テーマに関する作業部会(TWG)が設けられており、我が国は、①～⑤のTWGに参画しているほか、③の議長を務めている。